

# 保護者の 案内書

## 児童保護 サービス (CPS)



児童  
管理

---

児童家庭サービス課



## 目次

主題	ページ
児童保護サービス (CPS)とは? .....	2
児童虐待および養育放棄とは? .....	2
どのようにCPSは私のことを聞いたのでしょうか? .....	3
私の子供と面接をするのにCPSはどのような権利を持っているのですか? .....	3
いつ警察が関与するのですか? .....	4
「保護拘置」とは? .....	5
私の子供が保護拘置に置かれた時、何が起こるのですか? .....	5
私と家族にはどのようなサービスが利用できますか? .....	6
代替応答システム (ARS)とは? .....	7
CPSに調査を受けるとき、私はどのような権利を有しますか? .....	8
CPSの私の事例に対する処理の仕方に同意しない場合、私はどのような権利を有しますか? .....	9
家庭外配置とは何ですか? .....	10
「扶養」とは何ですか? .....	11
私の子供が家庭外ケアに置かれた場合、もしくは扶養であると認められた場合、私は親としてどのような権利を有しますか? .....	11
私の子供の権利はどのようなものですか? .....	13
私に何が期待されますか? .....	13
子供を連れ戻すにはどうしたらいいですか? .....	14
弁護士が必要ですか? .....	15
私の子供の将来はどのように計画したらいいですか? .....	16
「親権の終了」とは何ですか? .....	17
事例の決定についてCPSのソーシャルワーカーとの間で異議がある場合、個人は何ができますか? .....	18
個人はどこで詳しい情報を入手できますか? .....	18
無差別政策 .....	19

## 児童保護サービス (CPS)とは？

CPSは社会福祉保健省 (DSHS)の児童家庭サービス (DCFS)内のスタッフの活動の一つです。CPSは子供達を虐待または養育放棄から保護する責任があります。

CPSのスタッフは法的定義を満たす児童虐待または養育放棄の疑いの報告を調査することが法律で義務付けられています。

## 児童虐待および養育放棄とは？

**児童虐待および養育放棄 (CA/N)にはいくつか種類があります。**

事故ではない子供の怪我 (骨折、あざ、やけど、切り傷、およびその他の怪我) または重大な被害を与えることになりえた行動 (武器で子供を攻撃すること、子供のいるところでガンを発砲すること、またはその他同様の行動)。

感情的虐待は子供に自分が愛されていない、または悪い人間で価値がないと思わせることを含みます (子供を卑しめたり、見下したりすること、子供に友達を作らせたり、名前を読んだり、その他同様の態度)。  
家庭内暴力事件も子供への感情的な虐待とみなされることがあります。

養育放棄は幼い子供を一人にすることまたはその子供の面倒を見られない人物に預けること、車に拘束装置を使用していない子供を乗せて陶酔状態で運転すること、などと同様に、安全な家庭、食物、衣服、または医療・歯科ケアを提供しないことも含まれます。もう少し年上の子供の世話を怠ることも養育放棄としてみなされます。

性的虐待は性的行為をするのに子供を利用すること、子供のポルノ写



真を撮ること、子供を売春すること、または他の種類の子供との性的行為が含まれます。

児童虐待や養育放棄の種類とみなされる行動は他にもあり、それぞれのケースで子供の健康、安全または幸福が損なわれたか、損なわれる恐れがあるかどうかを考慮しなければなりません。

どのようにCPSは私のことを聞いたのでしょうか？

CPSはあなたの子供が必要な保護またはケアを受けていないと示唆をする報告を受けました。

医師、看護師、学校の先生、ソーシャルサービスカウンセラー、心理学者、薬剤師、デイケア提供者、少年保護観察員、DSHS職員、矯正局

“

CPS に報告  
をする者は自  
分の名前を機  
密にしておく  
よう要請する  
ことができます。

”

員、検視官、そして激しく虐待もしくは養育放棄をされた子供とともに生活をする成人は虐待や養育放棄の疑いをCPSまたは警察に報告することが法律で義務付けられています。(RCW 26.44.030)

子供が虐待または放棄されていると考えるその他いかなる人物も誠意を持ってそのような出来事をCPSまたは警察に報告することができます。悪意のある意図的な語法は軽犯罪であり、起訴されることがあります。(RCW 26.44.060(4)) 虐待報告義務を負う職業につく者は児童虐待および養育放棄の

可能性を認識してから48時間以内に紹介することが必要です。

CPSに報告をする者は自分の名前を機密にしておくよう要請することができます。

私の子供と面接をするのにCPSはどのような権利を持っているのですか？

CPSが児童虐待または養育放棄の疑いの報告を調査することが法律

で認められています。完全な調査をするためにCPS労働者は、重要な情報を持つ他の人々と同様、あなたとあなたのお子さんとの対談を望みます。CPSはあなたに伝える前に、またあなたの許可なしにお子さんと面会する権利を有します。子供達は学校、デイケア、自宅または子供に便がよく、また安心できるいかなる場所にて面会します。

あなたのお子さんがCPSと面会をした場合、ただちにあなたに通知されます。

CPSおよび警察はまた子供の身体的状況を記録するために必要であれば子供の写真を撮ることの権限を有します。

家庭の子供（達）に対する長所および危険性の評価を含む調査の後、ソーシャルワーカーがあなたのお子さんとの間のいかなる問題について、またあなたとご家族にとってより良い状況を作るのにどのような支援が利用できるかを話し合うのにご家庭を訪問する場合があります。

### いつ警察が関与するのですか？

児童虐待・養育放棄の疑いについての報告はCPSもしくは地元警察どちらかにされます。警察は受けた全ての報告についてCPSに伝達することが義務付けられています。CPSスタッフは子供の死、身体的な怪我、性的虐待またはその他犯罪の可能性のあるもの全ての報告を警察に提供することが義務付けられています。

警察は子供を保護拘置下に置く必要になった場合に関与することがあります。警察はCPS労働者の安全性を懸念に抱く理由がある場合にも援助をするよう要請されることがあります。

CPSスタッフおよび警察は協力しますが、別の調査をすることが

“  
警察は子供を  
保護拘置下に  
置く必要にな  
った場合に関  
与することが  
あります。

”

あります。警察は犯罪捜査を行い、CPSは家庭評価を行います。刑事訴訟が起こされていなくても、CPSはその家庭と引き続き取り組みます。

### 「保護拘置」とは？

子供が急迫の被害の危険にさらされている、またはすでに深刻に虐待または放棄されているような緊急状況において、警察官は子供を72時間以内（土曜、日曜、祭日を除く）の「保護拘置」に置くことができます。子供の拘置は次にCPSへと移り、相対的配置に入れるかあるいは認定児童養護施設に送ります。



法廷審問は子供が拘置されたときから72時間以内（土曜、日曜、祭日は除く）に開かれなければなりません。

### 私の子供が保護拘置に置かれた時、何が起こるのですか？

あなたのお子さんが保護拘置に置かれた時、できるだけ早く書面にてあなたに通知されます。あなたのお子さんがいつ、なぜ保護拘置に置かれたかを説明する用紙が渡されます。あなたにより詳しい情報を入手できるCPS労働者および・あるいは事務所の名前および電話番号が与えられます。保護施設審問がいつ、どこで行われるか、また法廷に任命された弁護士をどのように付けるかがあなたに通知されます。

保護施設審問では、あなたはお子さんがなぜあなたの家庭外にいるべきでないかを法廷に伝える機会を有します。裁判官もしくは検査官があなたに同意すれば、お子さんはあなたの元に戻ります。

あなたの審問が法廷検査官の前に起こる場合、法廷検査官の決定を最高裁判官に再検討してもらう権利を有します。再検討を得るのに

は、法廷検査官の決定の手続きの10日以内に法廷に再審の手続きをしなければなりません。

DCFS は警察が保護拘置を撮った後でも訴訟が必要でないと決定することがあります。これらのケースでは問題が解決するまで任意の拘置同意書に署名をするよう要請されることがあります。もしくは子供（達）はあなたの家庭にサービスとともに帰宅することもあります。

### 私と家族にはどのようなサービスが利用できますか？

DSHSは問題に対応するためのサービスをたくさん提供しています。サービスの一部は直接DSHSから提供されます。また地域団体内で提供されるものもあります。CPSのサービスは無料で提供しており、収入の制限もありません。ですが、あなたの家庭が費用を徴収する他の機関を紹介された場合は、その費用を払わなければなりません。里親ケアのような家庭外サービスはあなたが支払わなければならない費用が発生します。

これらがCPS労働者があなたの家庭に見つける援助ができるサービスの一部です。（これら全てのサービスが全ての場所で利用できるとは限りません。）

- 住居/衣服/制限のある金銭的援助
- 医療サービス/医療ケア/歯の治療
- 在宅サービス
- 育児ケア
- 雇用サービス
- 育児教室

“  
CPSのサービスは無料で提供しており、収入の制限もありません。  
”

- 家族計画サービス
- 交通手段
- 精神衛生サービス
- 家族結婚カウンセリング
- フードバンク
- 法的サービス
- 薬物および飲酒乱用プログラム
- ボランティア援助: 保護者助手、両親更生会
- 家庭内暴力/性的暴力プログラム

#### 代替応答システム(ARS)とは?

ワシントン州では、CPSの記録は代替応答モデルを使用して評価されます。相談員が受け取った情報があなたの子供への危険が低レベルを示している場合、あなたの事例はCPSと契約提携を結んでいる外部機関に紹介され、特別なサポートサービスを提供することであなたとお子さんのまわりにネットワークを築くことによって、お子さんの保護、精神的なまたは他の種類のサポートを確かなものにします。

ARS提供者との参加は任意であり、サービスを拒否することができます。しかし、これらの提供者はあなたとお子さんがより幸せで心地よく暮らせるよう援助するサービスを受ける手助けをすることができます。我々は、地域社会の中であなたが必要とするような援助を受けているのであれば、CPSの顧客になるようなことはないと考えております。

## CPSに調査を受けるとき、私はどのような権利を有しますか？

RCW26.44章の下に、当課が児童虐待または養育放棄の報告に対する調査を終了したときは必ず加害者に報告および当課の調査結果を通知しなければなりません。通知は書留郵便でその人の最近の住所へ送られます。

可能性は3つの調査結果があります。根拠に基づいている、とは調査員が疑惑の虐待または放棄がおそらく起こったと信じるのに十分な情報を得たことを意味します。根拠に基づいていない、とは調査員が疑惑の虐待または放棄がおそらく起こらなかったと信じるのに十分な情報を得たことを意味します。決定的でない、とは調査員が疑惑の虐待または放棄が起こったか否かを決定できなかったことを意味します。

あなたが根拠に基づいた児童虐待あるいは養育放棄の主題として名前が挙げられた場合、結果の再調査および訂正を求める権利を有します。あなたは、当課より書面による通知を受けてから20日以内に当課に結果の再調査を要請できます。要請は書面にて行われなければなりません。あなたの再調査の要請が所要時間の間に行われない場合、あなたは調査結果に対して異議を申し立てることはできません。また聴聞や結果の司法審査の権利もありません。

再調査の書面による要請を受領したら、当課は再調査をし、該当する場合は結果を変更します。地方運営スタッフが再調査の責任を持っています。再調査が終了すると、当課は機関の決定を書面にてあなたに通知します。この通知はあなたの最新の住所に書留郵便で送られます。

機関の再調査の後、報告が依然として根拠に基づいている状態である場合、調査結果に異議を唱えるための聴聞を要請することができます。聴聞の要請は機関の再調査の決定の通知を受け取った後30日以

内に申請しなければなりません。あなたの聴聞の要請が所要時間の間に行われない場合、あなたは調査結果に対して異議を申し立てることはできません。またさらなる機関の再調査、または調査結果の判決再調査あるいは司法審査の権利もありません。

CPSの私の事例に対する処理の仕方に同意しない場合、私はどのような権利を有しますか？

CPSの第一の関心事は機関と対応をしている全ての人物が正当に、そして尊敬を持って待遇されるのを確実にすることです。その理由で、我々には国民苦情制作および手順、また関心事が規則的、正当に、かつ迅速に取り組まれることを確実にするための方法が説明された特別冊子があります。あなたの事例が対応される方法についての関心事はあなた自身、お子さん、家族の一員、地域社会の専門家、または状況を知っている人物が提起することができます。

あなたの事例に対してのCPSの対処の仕方に苦情もしくは関心事がある場合は、あなたに割り当てられたソーシャルワーカーにまずご自分の関心事をお話してください。それによって問題が解決しなかった場合、ソーシャルワーカーの上司に直接連絡をすることができます。上司がその問題を解決できなかった場合、あなたは地域管理者に、その後は地方管理者に連絡をすることができます。いつでも問題解決の援助が必要な時は、有権者関係事務所 電話 1-800-723-4831に連絡を取ることができます。

いかなる個人でも家庭児童オンブズマン事務所 電話 1-800-571-7321 に苦情を提出することもできます。これはDSHSから離れた機関であり、ワシントン州民に提出された児童管理の措置についての関心事を調査する権限を有します。オンブズマンは通常、

当事務所が関わる前に内部の苦情解決手順を行うことを見込んでいます。

### 家庭外配置とは何ですか？

CPSへ報告された子供達はほとんどの場合が過程から引き離されることはありません。即時の被害や虐待や放棄の持続から保護する必要があるときのみ子供達は親から引き離されます。

通常は適切な親戚が子供の優先的配置とされます。適切な親戚がない場合、子供は認定児童養護施設に入れられます。里親は子供達に毎日のケアを提供し、子供の世話代金として月々還付金を受け取ります。子供と里親は、子供が配置されている間は割り当てられたソーシャルワーカーに監視下に置かれます。

あまりに問題が酷い場合、家庭の状況に住むことのできない子供達もいます。これらの子供達はグループホームまたは治療施設に配置されることがあります。このような設定は酷い表出行動があったり、精神衛生問題を持つ子供と対応するのによりよい設備が整っています。

“  
あまりに問題  
が酷い場合、  
家庭の状況に  
住むことので  
きない子供達  
もいます。  
”

### 「扶養」とは何ですか？

とても酷い事例では、当課もしくは他の人物は子供が次の状況であると法廷に申告できます。

- 放棄されている。
- 虐待または養育放棄されている。
- 親、保護者または親権保持者が子供の世話をできない。

法廷は依存のこれらの理由の一つが存在するか否かを決定する審問を開きます。また、法廷は子供が自分の家庭にいるべきか、家庭外に置かれるべきか、また法廷が関与する間子供を誰が監視するかを決定します。この法廷の一時的命令は「依存」と呼ばれます。



家族を再結合させる計画がうまく進んでいるか、また法廷の関与の継続が必要であるか否かを見るため、依存再調査審問は6ヶ月毎に行われます。

私の子供が家庭外ケアに置かれた場合、もしくは扶養であると認められた場合、私は親としてどのような権利を有しますか？

親は法廷が別な方法で命令しない限り、いくつか追加の権利を有します。

あなたのお子さんが保護拘置下にいる場合、あなたは迅速に通知され、また、なぜお子さんが保護拘置下に置かれたかの情報を与えられる権利を有します。

あなたのお子さんが家庭外配置（里親ケア、グループホーム、あるいは施設）にいる場合、法廷が別に命令しない限り、あなたは子供に面

会する権利を有します。通常これらの面会の頻度や場所を法廷命令が決定します。

あなたは面会の権利を制限あるいは拒否する決定をいつでも尋問することができます。

CPSはできるだけお子さんの健康および発達、学校での向上、態度を逐次報告するよう努めます。これが実行されるには、あなたはご自分の生活環境を担当のCPS労働者に逐次認識してもらう必要があります。

あなたはお子さんが家庭外配置から家庭に戻るために何が期待されるかを知る権利を有します。

あなたもしくはあなたのお子さんに影響が出る事例計画に変更が考慮されているときはいつでも相談を受ける権利を有します。

あなたは解決すべき問題に対して援助および・またはカウンセリングを受ける権利を有します。

あなたはお子さんに関して、もしくはあなたの親権に影響するいかなる法的審問の事前通知を受ける、またそれに参加する権利を有します。(法廷が緊急で措置を取る場合を除く。)

72時間審問に正当な理由で出席できない時は、あなたは保護施設法廷審問を要請する権利を有します。

あなたは公平な裁判官もしくは実情調査委員と共に審問で提示された証拠のみに基づく各審問の決定を受ける権利を有します。

あなたは法廷訴訟が関わるときはいつでも弁護士を雇う権利を有します。あなたが金銭的な理由で弁護士を雇えない場合、担当のCPS労

“  
あなたは解決すべき問題に対して援助および・またはカウンセリングを受ける権利を有します。  
”

働者が法廷に任命された弁護士の雇い方の情報を提供します。

全ての顧客は希望する言語および文化的に敏感な態度でサービスを受ける権利を有します。

私の子供の権利はどのようなものですか？

あなたのお子さんも権利を有します。以下のものを含みます。

- 食糧、保護施設および必要に合った衣服の権利。
- 被害、嫌がらせ、危険、怪我および放棄からの保護および自由の権利。
- 感情的な安全の権利
- 医療、歯科および感情の状況に対する診断および治療を含む医療ケア。
- いかなる法廷過程中的お子さんの権利の保護の権利。「訴訟後見人」と呼ばれる人物は、子供の権利を保護する援助をするため法廷で任命されています。これはいかなる法廷措置が発生する場合に起こります。

私に何が期待されますか？

あなたには特定の責任があります。

- あなたのお子さんが家庭外のケアにいる場合、お子さんをより心地よい環境におく手助けをするのに必要な衣服および個人的な品物（パジャマ、おもちゃ、その他の物）を提供すること。
- CPSスタッフと同意した時間および場所で、規則的にあなたのお子さんと面会をすること。面会を見逃さなければいけない場合は、事前にCPS労働者に通知することがあなたの責任であります。

- あなたが取るべき措置を含むお子さんの将来計画を設定するのにCPSスタッフと協力すること。
- 虐待もしくは放棄を引き起こした問題を解決すべく努めること。あなたのCPS労働者および・または法廷が問題解決に別機関を紹介する場合、あなたは紹介者について追及するか、もしくは担当のソーシャルワーカーにご自分の関心事について話をしなければなりません。
- 新しい住所、電話番号、雇用状況の変更、結婚・離婚、またはあなたのお子さんの計画に影響を与える他の変更など、あなたの生活における変化をソーシャルワーカーに逐次報告すること。
- CPSスタッフや支援をする他の専門家との約束を守ること。約束を守れない、またはキャンセルしなければならない場合は事前に担当のCPS労働者に知らせてください。
- 以前の医療ケア、学校状況、またはお子さんの計画に影響を与える他の情報を含むお子さんについての情報を提供すること。
- あなたのお子さんのケアおよび向上についてCPSスタッフと話をすること。
- お子さんのケア提供にかかる費用に貢献すること。

### 子供を連れ戻すにはどうしたらいいですか？

CPSはお子さんにとって安全である限りはお子さんを家庭にいざせることを望みます。家庭での状況が著しい危険をもたらしたり、お子さんを差し迫った危険性に追いやっていたために、CPSは家庭外放置に入れる措置を取りました。依存への嘆願書にはソーシャルワーカーがあなたのお子さんを危険にさらしていると考えた状況を説明がされており、

“  
CPSはお子さん  
にとって安全  
である限り  
はお子さんを  
家庭にいさせ  
ることを望み  
ます。”

あなたもこれの写しを受け取ります。何が書かれているのかが理解できない場合は、担当者および弁護士に嘆願書をあなたに説明するように頼んでください。お子さん(達)があなたの元に戻るためには嘆願書に記載された状況が解決されていなければなりません。

これを達成する一番の方法は次の通りです。

- あなたのお子さんについての審問があるときは毎回法廷に出席する。審問に参加しない場合、裁判官はあなたの欠席がお子さんに何が起こっても構わないことを意味するものと理解することがあります。
- 法廷命令に従う。あなたのお子さんに関して法廷から出された命令には、あなたへの特定の必要条件を付帯する事例計画が含まれます。法廷があなたにアンガーマネジメントのクラス、あるいは薬物乱用治療を受けるよう命令した場合は、必要がないと思ってもそのようにする。クラスや治療で自分自身について驚くようなことを学ぶことがあります。
- お子さんが家庭に戻るために安全を確保する。これはあなたのご家庭から他の誰かに去るよう依頼することを意味するかもしれません。もしくはご自分の問題を解決することを意味するかもしれません。またはあなたのご家庭での生活状況を改善する対策を講じることを意味するかもしれません。法廷は安全が確認されるまでお子さんを家に返すことはしません。

#### 弁護士が必要ですか？

望む場合いつでもあなたは弁護士を雇っておくことができます。しかし、依存を申請しない限りは法廷に任命された弁護士を雇うことはできません。

依存が申請され、あなたは弁護士が必要であるにも関わらず、金銭的に雇えない場合、法廷があなたに弁護士を任命します。お子さんが保護拘置下に置かれている場合、書面による通知にどのように雇うかの説明が記載されています。理解できない場合は担当のCPS労働者あるいは少年裁判所に連絡をしてください。

あなたの弁護士は法廷であなたの利益を代弁します。あなたの代理に最善を尽くせるよう、各審問の前に弁護士と話をするようにしてください。あなたおよびお子さんのもう一人の親が結婚していない、もしくは別居をしている場合、二人に別々の弁護士を雇うこともできます。

あなたのお子さんは代理に最善を尽くすために任命された「訴訟後見人」を有することがあります。この人物があなたとの対談を望むことがあります。そうであれば、あなたがお子さんについての報告をすれば、お子さんの代理をよりよく務めることができます。

担当のCPS労働者は司法長官事務所に提供された弁護士に代理を務められます。

### 私の子供の将来はどのように計画したらいいですか？

永久的な家庭を持つことはお子さんにとってとても重要なことです。あなたが里親ケアにおいて、子供として親戚の間を移ったら、お子さんにとってこれがどんなに重要なことであるかがお分かりいただけるでしょう。

CPSはまた永続的なものがお子さんにとってどんなに重要であるか理解します。お子さんを家庭から引き離すのは通常一時的なものです。CPSの目的は一時的な放置を終了し、子供が家庭内で安全な状況にいることを確認することです。



あなたは計画の発展およびそれを書く際にCPSと協力し合うことでお子さんを援助できます。この計画にはあなたとCPSが話し合った問題を記載すべきです。計画には問題を修正するのに何が必要か、誰が何をやるか、これがどのくらいの期間かかるかが記載されているべきです。

“

親権の終了とは親がこれ以上子供に対していかなる権利または責任を持たないことを意味します。

”

### 「親権の終了」とは何ですか？

親権の終了とは親がこれ以上子供に対していかなる権利または責任を持たないことを意味します。親は子供と会ったり、面会する法的な権利、子供の養育権、また子供の将来の決定権を有しません。法廷が子供の親の法的権利を終了することを決定する権限を持ちます。

一部の事例では、親が「親権の放棄」と呼ばれる法的書面に署名することで、自主的に子供を用紙に出す場合があります。この書面に署名することはとても重大なことであり、よく注意して考え、CPSのソーシャルワーカーおよび弁護士とよく話し合うべきであります。

法廷は次の場合に許可なしで親の権利を終了することがあります。

- 法廷が依存が無効になると決定した。
- 法廷が依存の原因となっている問題を修正するサービスを命令したが、問題が継続して存在する。
- あなたのお子さんが12ヶ月以上家庭外ケアにあり、近い将来安全に家庭に戻るような十分な進展がされていない。
- 法廷に命令されたサービスが提案され、提供された。

- 子供が家庭に戻れるような状況改善の可能性がほとんどない。
- 親と子供の関係の継続が子供に永久的な家庭を見つけることをより困難にする。

親権が終了したときはいつでも、DCFS労働者が子供の永久的配置を見つけるべく動きます。

事例の決定についてCPSのソーシャルワーカーとの間で異議がある場合、個人は何ができますか？

CPSスタッフとの公然の話し合いによって、たいていが多くの意見の相違を解決します。しかし、意見の相違がそのレベルで解決しない場合、この冊子の前頁で触れた苦情手続きを誰でも始めることができます。

依存が関連する場合、親と子供達の両者が意見の相違についてそれぞれの弁護士に通知しなければなりません。CPSスタッフは当省の弁護士にこの情報も提供します。

これらの手続きで解決方法が見つからない場合、誰でも次に連絡を取ることができます。

- 家庭児童オンブズマン事務局、電話 1-800-571-7321 または  
有権者関係内児童管理局 電話 1-800-723-4831 または  
(360) 902-8061
- 個人が、問題が市民権侵害を示していると確信した場合は、他の機関に連絡を取ることができます。
- 市民権局、アメリカ合衆国保健福祉省 1-800-362-1710; TDD  
(206) 615-2296
- ワシントン州人権委員会、1-800-605-7324、シアトル、  
1-800-233-3247、オリンピア、1-800-662-2755、ヤキマ

- 接触および機会均等課、 ワシントン州社会保健サービス局、  
1-800-521-8060、TDD、1-800-521-8061

DCFSの全ての方針、手続き、および小冊子は公的記録であり、どの地域の事務局でも閲覧できます。最新の小冊子を利用できるよう、また事務員が質問に答えられるよう在籍できるよう、事前に電話連絡をし、予約を取ってください。

ワシントン州改訂版章典 (RCW) と呼ばれる法律は主要図書館の文献のセクション、弁護士を通じて見ることができます、あるいは郡庁舎でも利用できる場合があります。CPSに該当する条約番号は第13.34章、第26.44章、および第74.13章です。



CPSの調査に直接かかわる個人は地元のDCFS事務局を通して予約をとるか、あるいは要請することでご自身のファイルを再考することができます。顧客が見る前に、これらのファイルから特定の情報が末梢されていなければなりません。

### 無差別政策

いかなる者も、人種、肌の色、国籍、信念、宗教、性別、婚姻区分、年齢、身体障害、退役軍人、障害退役軍人、報復、性的志向、あるいは盲導犬や解除動物に基づいて差別を受けたり、参加から除外されたり、あるいはプログラムや活動またはその受託業者の恩給を拒否されたりすることはあってはいけないことは児童管理局の政策です。要請すれば、通訳や別形態の資料を含む障害者への相応の便宜は提供されます。

- 児童管理局から差別を受けたことを確信する顧客は次のいずれかの機関に苦情を申し立てることができます。

- 市民権局、アメリカ合衆国保健福祉省 1-800-362-1710; TDD (206) 615-2296
- ワシントン州人権委員会、1-800-605-7324、シアトル、1-800-233-3247、オリンピア、1-800-662-2755、ヤキマ
- 接触および機会均等課、ワシントン州社会保健サービス局、1-800-521-8060、TDD、1-800-521-8061





DSHS 22-484 JA (Rev. 11/03)